



残念な配線計画が生んだ
**おうち配線
事件簿**



CASE 01

仲良し家族に一体何が!?

「コンセント強奪事件」



捜査編

普段は仲良し家族で、ご近所さんからの評判も上々。しかし、ふと目を離した隙に使っていたコンセントを父親が奪った事で状況は一変。それぞれがスマホを持ち、タブレットやゲーム機を持つ状況でリビングのコンセントが足りない数だけ、争いは増える。どうすれば、この難事件を解決できるのだろうか…。

解決編

「デバイス多数持ち時代」で発生多数な事件! スマホやタブレット、ワイヤレスイヤホンにスマートウォッチなど、一人で複数デバイスは当たり前! 家族が集まるリビングこそ「多めにコンセント設計」で解決! USBコンセントを付ければ、充電の際にプラグが邪魔せず見た目もスッキリ!



Panasonicの「埋込(充電用)USBコンセント」で一挙解決!

CASE 02

選べることを知らなかった事実が生んだ悲劇!?

「デザイン放置事件」



捜査編

設計段階から何度も検討を重ね、インテリアから内装まで、細部の至る所にこだわって完成した我が家。でも、住んでみたら、底知れぬ違和感が家族を包み込む。何かが違う…家族がそれに気づいた時、事件は起きた。「この壁紙に、このスイッチの色、めっちゃめっちゃ変だあああ!」

解決編

「スイッチなんて一緒にでしょ?」意識が起こした事件! お家の中では、スイッチもインテリアの一部! 空間に馴染む「アドバンスシリーズ」、ホテルライクな「SO-STYLE」、どこか懐かしさを感じる「クラシックシリーズ」など、パナソニックは種類、色共に豊富にラインナップ。壁紙との調和でスイッチを選べば、気持ちよく解決!



Panasonicのスタイルに合わせた「スイッチシリーズ」で一挙解決!

CASE
03

足元に潜む、1cmの恐怖

「コードひっかけ転倒事件」



捜査編

今日もどこかで、コードに足をひっかけて転ぶ音が聞こえる。

足元わずか1cm。普通に歩いているのに、1cmよりは高く足を上げるのに、リラックスする家だからなのか、一瞬の油断が転倒事件を生んでしまう。

家のローンより、足元のコードが気になる日がくるとは…。

解決編

「低いコンセントは便利だけど死角」が起こす事件!

そんな事件を起こさない、便利な「床用コンセント」。安心なうえに、フローリングの色にマッチするカラーバリエーションも豊富! さらにお勧めはマグネットコンセント! うっかり引っかかってもプラグが取れる安心設計! 転ばぬ先のバナソニックコンセントで足元も解決!



住宅向け床用コンセント



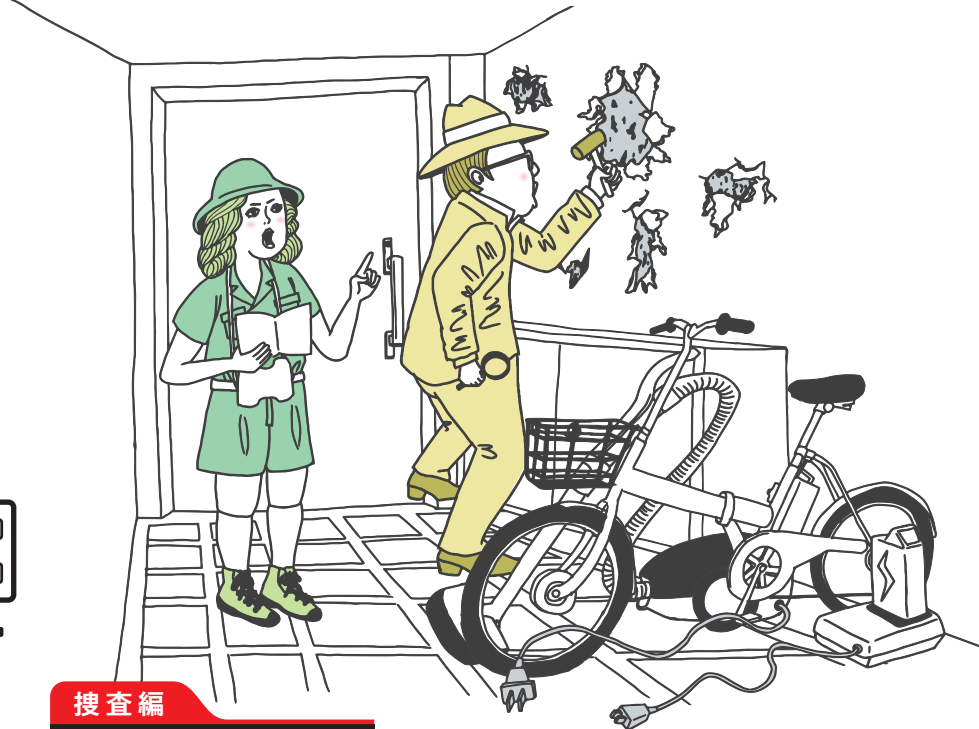
マグネットコンセント

Panasonicの「床用コンセント」で一挙解決!

CASE
04

玄関になぜコンセントがない? 任せっきりが招いた

「玄関電源 行方不明事件」



捜査編

念願の電動自転車を購入し、早速玄関で充電しようとしたが…。

まさかの玄関に電源がないという事実。掃除機はどうする? 照明はどうする?

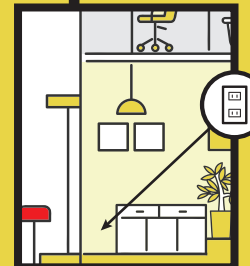
言った言わない、頼んだ頼んでないと、家族間で責任の擦り付け合いの大事件。家の顔である玄関が、悲しい顔をしている。

解決編

「玄関は電化製品の活躍する場」をすっかり忘れてた事件。

電動自転車の充電や、雨の日の靴乾燥機など「家族が最大どれだけ玄関充電するか」をイメージして玄関コンセント配線計画を行えば、ストレスなく解決!

外壁につけるスタイリッシュなコンセントも要チェック!



忘れがちな玄関コンセントもしっかり計画して、一挙解決!

CASE 05

便利だからこそ増えていく現実直面! 「家電 増殖事件」

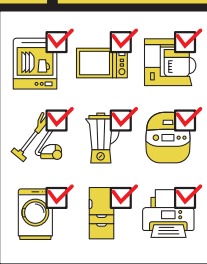


捜査編

レシピをタブレットで見ながら、便利な調理家電でクッキング。
世の中便利になったものと、感動する家族。しかし、キッチンのコンセント数はつましい。忍び寄るタコ足配線の恐怖。
問題も配線も山積み、このままでは崩落事件発生の危機。

解決編

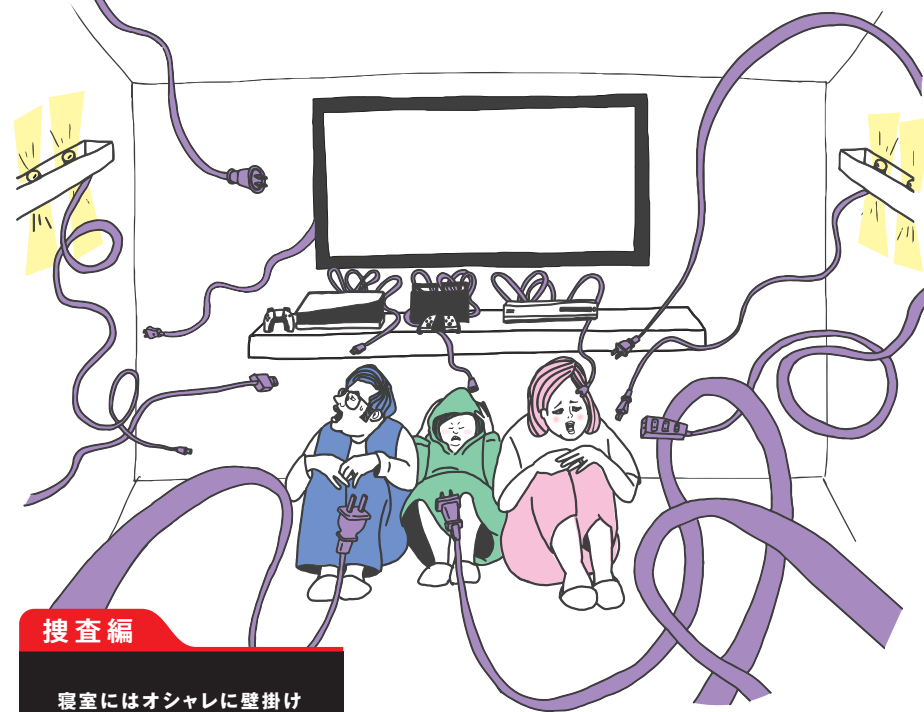
「キッチン料理するところ」で思考停止な事件!
いざ住んでから、キッチンにコンセントが足りない!と悲痛な叫びが起こりがち。
家づくりの際に、今ある家電&今後欲しい家電をリスト化して、必要なコンセント口数を明確にしておくことで、キッチンのコンセント不足問題もキッチンで解決!



早め早めの「配線計画」で一挙解決!

CASE 06

コードのたるみ 「コード制御不能事件」



捜査編

寝室にはオシャレに壁掛けテレビ、間接照明も使って雰囲気づくりにこだわりたい。
しかし、いざ実践しようとする、高さも、位置も、数も合っていない現実直面。
見事に打ち砕かれた理想の電化ライフ。
スッキリ配線生活が、どうしてたっぷり配線生活に…。
毎日うんざりするほどコードを目にしてしまう、悲しい家族の事件。

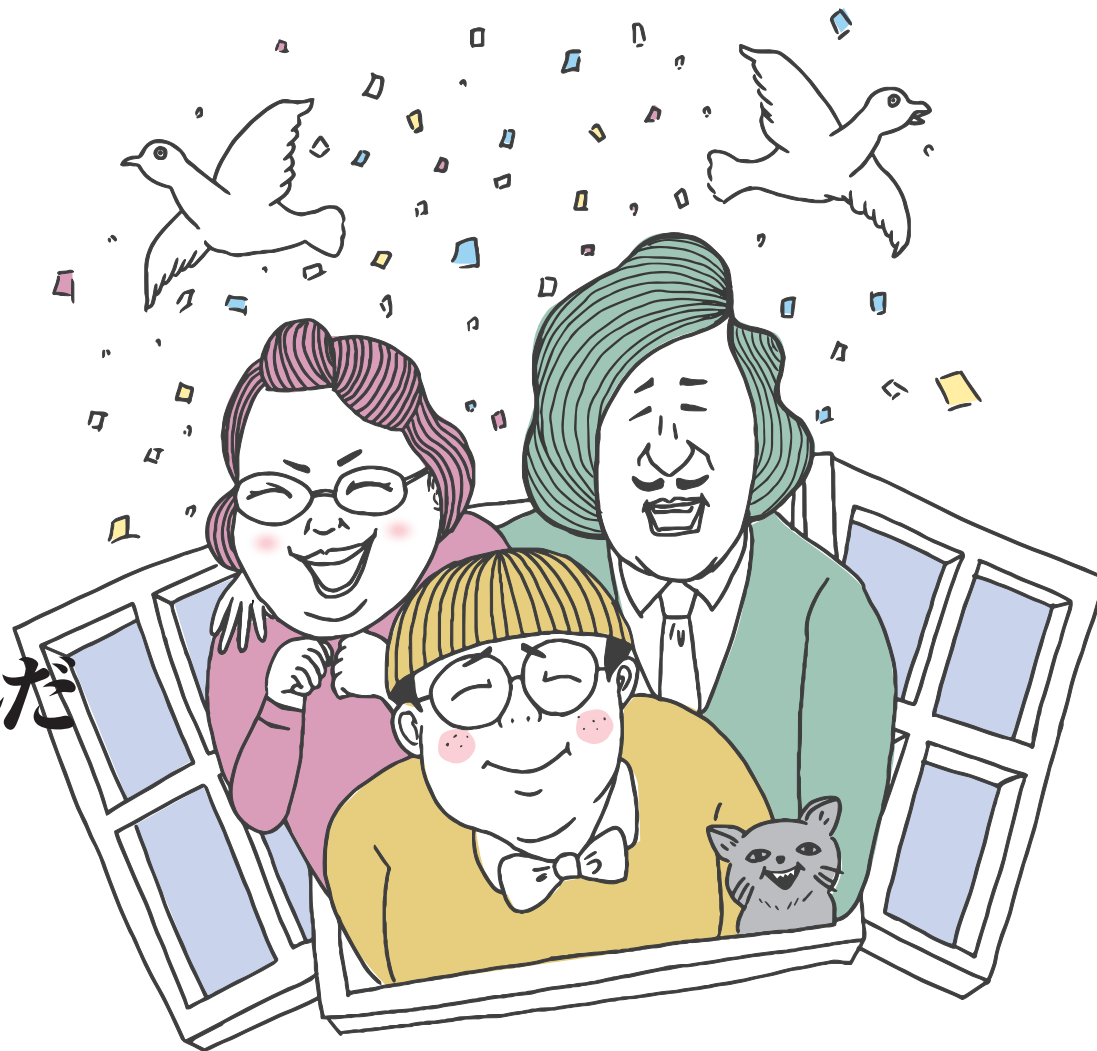
解決編

「行き当たりばったり電化ライフ」で頻発している事件。
たとえば「お部屋がスッキリする壁掛けテレビにしたい」なら、コンセントも壁の真ん中にして、配線もスッキリしたい。
また、テレビまわりはレコーダー、ゲーム機器など、気が付けばタコ足配線になりがち。コンセントは多めが安心かも。
「理想の電化ライフ」をイメージしておけば、気持ちよく解決!



早め早めの「配線計画」で一挙解決!

今日もどこかで
起きている
「残念な配線計画が生んだ
“おうち配線事件”」に
「配テク」で終止符を。



家族それぞれの「理想の暮らし」を実現するには、
間取りやデザインと同じくらい事前の「配線計画」が大切です。
理想をカタチにする配線の「テクニック」をコミュニケーションし、理解を深めるために

Panasonicは「配テク」を最大の武器にした、
新しい配線計画をご提案いたします。



「#配テク」暮らし計画

暮らしに差がつく おうち配線テクニック



いま、かつてないほど「暮らし」のクオリティが問われている時代だと思います。

ステイホーム・リモートなど

思わぬきっかけで高まった「暮らし」への関心・期待。

そんな中、「暮らし」を支え、快適さを担保するのがお家の「配線」という、大きな可能性を持つ領域。

配線領域は、デザイン・耐震性などと並ぶ「暮らしの大動脈」なのです。

ニューノーマルと言われる時代の暮らしを

配線のテクニックを通して

豊かで、安心できるものにしたい。

パナソニックは、はじめます。

「#配テク」暮らし計画で、暮らしを最大幸福ステージへ。

「#配テク」暮らし計画 Panasonic

Panasonicは

くらしを豊かにする「配線計画」の認知・意識・ステイタス向上ため、

“「#配テク」暮らし計画”というスローガンの元、

皆様と共に、さまざまな製品、サービスを、

新築・リフォーム希望のオーナー様へお届けします。

商品概要・取り組みにつきましては
右記QRコードから
Panasonicホームページへどうぞ。

